

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第54号 2018.7.6発行

鳥海ダム周辺整備検討会（設立会）が行われました。

6月26日(火)鳥海ダム工事事務所の会議室において、由利本荘市主催による鳥海ダム周辺整備検討会（設立会）が行われました。

この検討会は、鳥海ダム建設事業に伴う鳥海ダム周辺の整備について由利本荘市と秋田県、市民団体並びに鳥海ダム工事事務所が協議し、ダム建設中や完成後の利活用方法を見据えた鳥海ダム周辺設備計画を策定・検証を行うものです。由利本荘市では平成31年度末までに計画をとりまとめる予定としています。

検討会（設立会）の様子



由利本荘市長のあいさつ（由利本荘市企画調整部長）



長内事務所長による事業概要説明



複数の報道関係者が取材に訪れました



百宅地区において集団聞き取り調査を実施しました ～百宅地区記録保存委員会の取り組み～

7月3日(火)に由利本荘市の「鳥海防雪センター」において百宅地区記録保存委員会の民族分野の委員3名による合同聞き取り調査を行いました。当日は百宅地区の14名の方に参加いただいて3班に分かれて調査を行いました。調査は今後数回に分けて実施していきます。事前に送付する案内チラシが届いた際にはご協力をよろしくお願い致します。

聞き取り調査の様子



文献等の確認状況



第23回子吉川フェアが開催されました!!

～ 鳥海ダムの事業概要についてのパネルを展示～

7月1日(日)に由利本荘市のポートプラザアクアパル、友水公園において子吉川フェアが開催されました。子吉川フェアは毎年7月7日の「川の日」の行事と1つとして、子吉川流域の人々の連携・交流の促進、河川愛護思想の啓蒙活動の普及、地域住民等の公益増進を目的として行われています。

鳥海ダム工事事務所では、秋田河川国道事務所と連携し、過去の水害などの写真展示や鳥海ダムの事業概要などのパネル展示を行いました。

開会式には瀬野事務所副所長が出席



鳥海ダム_パネル展示コーナーの様子



災害対策車の展示も行われました



魚のつかみ取り大会の様子



第29回子吉川いかだ下り大会が開催されました!!

～ 子吉川フェアとの同時開催～

7月1日(日)に由利本荘市宮内地区の左岸河川敷から飛鳥大橋(左岸上流広場)までの約5kmの区間で、子吉川いかだ下り大会が行われました。子吉川いかだ下り大会は、川を愛するいかだ下り参加者同士の交流を深め、河川愛護思想の啓蒙と地域の活性化を促進する目的で実施しています。

今年度は昨年より1艇多い18艇の参加となりました。地元の企業や病院、高校生などが参加し、気温が35℃を超える猛暑の中、一生懸命オールでいかだを漕いでいました。

途中、参加者がビニール袋に入れたスマホを川の中に落とすハプニングがありました。運営委員の漁船と連携して故障も無い状態で回収し事なきを得ました。(このチームは「川は友だち賞」を受賞)

尚、鳥海ダムでは小嶋技術副所長が審査員を務めました。

スタート地点の状況



中盤の先頭争い



ゴール地点の状況



編集後記

梅雨時期であったものの、子吉川フェアもいかだ下り大会も天気に恵まれました。イベントを企画・運営なさった方々も苦労が報われたことと思います。お疲れ様でした。川に親しむイベントも行われ、気温も高くなり川に近づく機会も多くなることと思います。しかし、天気が良くても上流で大雨が降り急な河川の増水となる事もありますので、川で遊ぶ際には天気予報等にもご注意くださいと思います。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所
〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地
TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>